





**Rotary**

# 川崎大師ロータリークラブ 週報

会長 炭谷 博功  
 副会長 矢野 清久  
 幹事 秦 琢二  
 SAA 奥山 啓寛

例会日:毎週水曜日 PM12:30~  
 例会場:大本山川崎大師平間寺信徒会館  
 事務局:〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F  
 Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550  
 URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> E-mail:[daisi-rc.1973@air.ocn.ne.jp](mailto:daisi-rc.1973@air.ocn.ne.jp)

第2357回（本年度 第34回）例会 令和5年5月24日 一晴一

●司 会 横山俊夫 SAA



齊 唱 「四つのテスト」  
猪狩佳亮ソングリーダー



●点 鐘 炭谷博功会長



卓話者の紹介 炭谷博功会長

横山俊夫実行委員長より、2月24日・25日に実施した創立50周年記念事業について報告 いただきます。

入会式

入会者紹介 炭谷博功会長

原慎一郎 様

勤務先 川崎信用金庫 大師支店 支店長

お住まい 川崎市麻生区

明治大学 経営学部卒業

趣味はジョギングとゴルフ

家族 奥様、娘さんとの3人家族

入会セット及びバッジ授与・入会歓迎の言葉  
炭谷博功会長



ご挨拶 原 慎一郎様

今回このような名誉あるロータリークラブの入会にご承認いただきましてありがとうございます。

川崎信用金庫 大師支店支店長の原と申します。先ほどご紹介でその通りでございますので、何卒今後ともよろしく願います。

最近あった出来事でまだまだコロナのことでマスクという話ですが、ついこの間娘の関係で夢の国 東京ディズニーランドに行きましたが泊まったホテルの地下駐車場に止めてエレベータを上がり、開けた瞬間に誰もマスクをしていないんです。ホテルスタッフの方誰もしてなくて、思わず私は外してしまいました。逆同調圧力というのでしょうか？周りがしていないので受付でチェックインを待っていたのですが、後ろを見たら皆さんエレベータを開けた瞬間同じように思うみたいで、皆開けたら外す、開けたら外すというのが、ずっと繰り返されました。やはり環境というのは、人というのは周辺環境に本当に左右されるのだなと思いました。



マスクをしているのが恥ずかしいと瞬時に思いましたし、そのあとにいらっしゃった方も思ったのだと思うんです。マスクのことだけでなくすべての事に対していろいろな方がこういうものなのだ、とか、こうだよということをや雰囲気作っていくのは非常に大事なことだと強く感じたのがつい1週間前の出来事でございます。

ロータリークラブを通じて奉仕活動の方でも、いろいろな方にそういう雰囲気を味わっていただいて当たり前のようになり、そういう活動ができるような形になればいいのかなと思っております。今後ともぜひよろしくお願い致します。

炭谷博功会長

地区よりローターアクト学友会 年次総会の案内が来ております。掲示しておきますのでご覧になってください。

幹事報告 秦 琢二幹事

①ロータリー手帳が届きました。受付においてありますのでご入用の方は各自お持ち帰りいただければと思います。

②回覧：他クラブ例会変更、他クラブ週報が届いております。ご一読お願いします。

出席報告

平位 武出席副委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2357回	43	38	22	16	57.89%
2355回	43	39	28	11	71.79%
前々回の修正 メークアップ 1名			修正出席率 74.36%		

メークアップ

竹中裕彦会員



スマイルレポート報告 矢野清久副会長



牛山裕子会員

- ・宮山様、レディース交流会への御出席ありがとうございました。
- ・本日、夕方メルボルンでの国際大会に向けて出発します。3年ぶりに国外の友人達に会えると楽しみに、さび付いた言葉が通用するかどうか少々心配です。

秦 琢二幹事

原慎一郎さん、入会おめでとございます。  
横山50周年実行委員長、本日の卓話 よろしくお願ひ致します。

炭谷博功会長

原慎一郎様の入会を歓迎いたします。

本日のニコニコのテーマ

「原慎一郎さん、川崎大師ロータリークラブへようこそ。  
創立50周年実行委員長 横山さん  
実行委員会報告よろしくお願ひ致します。」

松井昭三会員	横山俊夫会員	矢野清久副会長
野沢隆幸会員	平位 武会員	星野祐治会員
布川 浩会員	沼田直輝会員	猪狩佳亮会員
大谷 茂会員	石渡勝朗会員	嶋崎嘉夫会員
町田喜江会員		

卓話者紹介 秦 琢二幹事

本日創立50周年報告ということで、横山俊夫実行委員長よりよろしくお願ひします。

卓話 横山俊夫創立50周年実行委員長



本来なら実行委員長は鈴木昇二さんがお務めいただいていたのですが、体調がすぐれず、実行委員長不在のまま副実行委員長3人が、なかなかとりまとめができないので皆さんが歯がゆい思いをされたのは感じております。2月に急遽、私が実行委員長を務めることになりました。その時に内容だけでなく当日のリハーサルをすべきだということで川崎信用金庫の前支店長の早坂さんにお骨折りいただき、川信の会場をおかりして当日の流れと同じにさせていただいたのが、ついこの前の記憶です。それが2月に入ってからのもので、もう目の前に迫ってからのリハーサルでした。あれがなかったら当日大変なことになったのかと思っております。皆さんのご協力の元で2月24日姉妹クラブをお迎えする歓迎会、25日式典・祝賀会の当日と大変有意義な時間を過ごすことができました。歓迎晩餐会は姉妹クラブである台湾台北西門ロータリークラブ、韓国漢城ロータリークラブ、宮城県佐沼ロータリークラブの方々をお迎えし、総勢57名のメンバーで日航ホテルで開催させていただきました。当日、御担当頂きました皆様には大変ご苦労をかけたと思っております。当日のお迎えや観光、食事などをして夜にきたわけですが、大変有意義な時間を過ごしました。特に2次会のカラオケはコロナ渦ではございましたがそれぞれのグループに分かれて大変盛り上がりつつあったのを記憶に残っております。

25日の本番を迎えるにあたって、それぞれの係りの方が念入りに打合せしていただき、全総力をあげて皆様方をお迎えする体制を整えていただきました。

当日は川崎市長の福田紀彦様、川崎大師平間寺 藤田隆乗猯下においでいただき、大変和やかな中に進めさせていただきました。総勢109名の参加でコロナ渦でだいぶ心配はしていたのですが、御担当いただきました牛山副実行委員長はじめ、それぞれの委員長さんがニューグランドさんと綿密な打ち合わせの元に開催が出来たことを大変嬉しく思っております。

2月24日-25日で今はもう5月24日ですので、早いもので月日が経ってしまいましたが、少し話をきくと少しずつ思い出してくれるのかなと思います。

まずは映像をみていただきたいと思います。

## 映像

以上です。短いですが当日を少し思い出していただくように映像をおかけしました。

私の中で感動したのは布川二三夫さんがチャーターメンバーで50年ということで、エイジング委員会が表彰をされて、たまたま当クラブと川崎南クラブにご息がいらっしゃるということで、壇上で花束と写真をおとりになったその姿に大変感動致しました。組織で50年在籍して活動するというのは、すごいなあと思いました。

我々のクラブの歩みをよくわかっているわけで、1973年から2023年まで在籍されているので、まだまだこれからも60年、70年とこのクラブが続いていくと思いますので皆さん方も後に続いてほしいなと思っております。

当日まで様々な議論がされて喧々諤々としてきたわけで、総務委員会、事業式典委員会と分かれて活動してきました。本来ですと決算報告も皆様方にお示しして内容は、こうでした。ということを用意していたのですが、未だ支払いが終わっていない部分がありまして、いずれきちんとまとめましたら、皆様方にお示しをしたいと思います。総額約1,300万円くらいの予算で組み立てさせていただきました。

いろいろな方からアイデアをもらって事業委員会が行政と打ち合わせて大師公園に健康器具を7基、寄贈させて頂いたというのはご存じかと思いますが実際に見に行かれた方、使われた方もいると思いますが、実はそこに設置したときに看板がついていなかったんです。看板をつけないと意味がないだろうということで、看板の設置に関しても費用をどのようにしたらよいかとか事業委員会でも頭をいためていたわけですが、今月29日、来週月曜日にその設置が完全にされると伺っています。その設置に関しては川崎大師平間寺さんはもとより姉妹クラブの台北西門ロータリークラブ、宮城県佐沼ロータリークラブにもご理解、ご協力をいただいておりますので、ぜひと

最初は姉妹クラブにもそういう予定はなかったのですがウエルカム並びに式典、祝賀会で話をしたところ、ぜひうちもそれに名前を入れてくれということで、ご協力を頂いたという流れになっています。

29日以降に健康器具のところに正式に名前の入ったプレートが設置されることになっています。来週の例会後でもよかったです見に行ってください。正式な贈呈式はやらないのですか、という話もあったのですが、すでに寄贈してありますので、そのプレートが付いたことによる贈呈式は考えておりません。まずは多くの方にご利用いただいて、ご感想などもいただけたらありがたいかなと思っております。

いろいろなご意見があり当日を迎えたわけですがいよいよ炭谷年度もあと1か月と少してこの50年が終わるわけですが、いよいよ7月1日からは次のスタートに向けて51周年 星野年度がスタートするわけで、50年で終わりではないので51年からまた皆さんのお力をお借りしてこのクラブを盛り上げていただきたいなと思っております。実際に現場で携わってそれまでの間いろいろ組み立ててきた委員の方と、当日汗をかいていただいた方も大勢いらっしゃいますが、何より全員が参画してできたことに大変うれしく思っております。いろいろな方からまさすが川崎大師さんだねとお褒めの言葉を頂いておりますし、細かいことが沢山あるのはわかっています。成功裏に終わったということです。会計報告がされていないので成功したかどうかというのは、皆さん少し不安なところがあると思いますが、お祝いもたくさんいただくことができましたし、できるだけ絞るところは絞ってやりましたので、皆さんも納得いただけたのかなと思えます。

50周年記念バッチをつくらせていただき、今日久しぶりにそのバッチをつけてきました。これを付けたときに2月25日に本番をやったんだなという思いがあり、それまでの資料をみますと色々な方がいろいろな提案をしてくれて、この費用を何とかならないかなという、次の会議に少し削って新たな提案をしてくれたり、いろいろやっていただきました。

宮城県佐沼が16名参加頂き、漢城が6名、台北西門が18名ということで大変多く参加いただきました。総勢46名になりました。嬉しいことで今年の台北西門にお祝いに行かれた方も何人かいるときいています。うちの周年と台北西門の周年が時間がタイトだったためなかなか皆さんにご案内をして予定を組んでいくわけにいかなかったもので、限られた人数でしたがお礼の言葉を述べて来ていただいたということを知っております。

宮城県の佐沼は再来年60周年をやるということを前日の歓迎会でお見えになった幹事さんがおっしゃっていただきました。その時の幹事さん、副会長さんがその当時会長になる期というので60周年お待ちしていますので、ぜひと

ただいたので大勢で佐沼のお祝いにいけたらいいなとおもっています。皆様方、今から頭の中に入れておいてください。借りた恩は返さないといけない、お祝い事ですのでできるだけ大勢で行きたいと思っていますし、まだ佐沼に行かれていない方もいらっしゃると思います。東日本の震災で今年、12年経って宮城県の中心が、佐沼の中心が登米市です。まさしく三陸の津波のあおりを受けた都市です。ほとんどが地元の方で構成されたメンバーとお聞きしていますが、今もなおその爪痕を残しながら一生懸命に活動しているという話を久しぶりにお会いしてすることができました。大師もそういう気持ちをもって佐沼の周年に出かけて行ったらいいのかなと思っています。

当日、各大師地区の小中学校の校長先生に周年案内を差し上げて本来なら全員の方がお出になっていただけたらと思っていたのですが、2月でしたのでまだコロナの真っ最中ということもあって代表の先生が2名だけおいだけいただきました。そのあと「大変良かったです。」ということが大師地区の校長会の中で話がでて、これからも大師ロータリークラブさんとお付き合いをしていきたいということで、星野年度にはプログラムの中で地区補助金を利用して大師の学校に自転車を寄贈するという様な提案で動いているときいております。地元の小学校を中心にこれからも大師ロータリークラブと一緒に今後何か活動ができればいいなと思っていますので、次年度いろいろ役職が決まっておりますが、ぜひクラブ丸となって地域に溶け込んでいけたらいいなと思っています。先ほど入会されました原さんもそれに近いような話をされていまして、いろいろな情報をお持ちであれば是非50周年を境にもっともっとこの大師の地域に根差していけたらいいなと思っています。

本来、報告ですので、それぞれの部門別にそれぞれの話をいただくところですが、姉妹クラブのお迎えお見送りを含めて非常な苦勞をされたなあとと思っています。その中心となったのが布川浩会員です。

ぜひその辺の姉妹クラブとの対応など皆さんにお話をいただければありがたいかなと思います。

#### 布川浩会員

50周年姉妹クラブの委員長をやらせていただいた布川です。3カ月近く経ちました。当時の事はほぼ忘れていません。思い出すのは自動翻訳機を買ってよかったなということです。あれが無ければ韓国人の人とは全くコミュニケーションが取れませんでしたので次回もしこの係りをやるのであれば自動翻訳機は必須だと思いますのでぜひご検討ください。

私事ですが、未だにガラケーを使っております。皆さんと連絡手段がすごく不便だったのでガラケーをつかっている方はすぐにスマホに買い替えてください。

当日、特に苦勞をしたという事ではないのですが私が想像していたよりも姉妹クラブの方々が良い方ばかりでした。協力的で「あまり時間通りに動いてくれないよ」と言われていましたが、実際に行動してみるとほぼ時間通りに動いていただきました。これがありがたかったなと思いました。お出迎もそうですが臨港バスさんのご協力を頂き、平位さん、磯田さんなどもご同行いただき鎌倉に行ったときに天気も良く本当に助かりました。特に臨港バスさんには当日もこちらからもお願いして柔軟に対応して戴きましたので、本当に感謝しております。先ほど横山さんから話がありましたが、歓迎晩餐会、二次会が非常に素晴らしかったと思います。当初はあんなに参加者がいないのではないかと考えていたのですがふたを開けてみますと全室満室になりまして、私など部屋に入れませんでした。中に入ろうとすると押し返されてしまうんです。いま一杯だからといって。それくらい盛り上がっていたので、やったかいがあったなと思いました。

思い出に残っている事といえば最終日、普段は2日目の鎌倉で終わりなのですが最終日どうしてもご案内してほしいということで、漢城の皆様を横浜にご案内しました。ここでも赤レンガとかハンマーヘッドとか特にハンマーヘッドは牛山さんにご足労戴き、施設のご案内を職員の方にしていただき、漢城の方々是非常に感心していて、すごく喜んでおられました。

最後の中華街も重慶飯店で食べたお昼ご飯、ものすごく美味しい、美味しいとご満足いただき最後に帰って頂きました。

最初は少し大変だと思いましたが、最後に皆さんが帰られてから、やって良かったなと思いました。以上が私の感想になります。

皆さん、どうもありがとうございました。

#### 横山俊夫実行委員長

ありがとうございました。

今、最後にお言葉があった様に結果的にはやって良かったなという充実感が残っているというのは、非常に重要なことだと思います。

最初はお役目がくるとこれは忙しくなるし、嫌だなと思いつつも徐々に進んでいく間に相手の気持ちがわかってきてどうやったら日本に来てよかった、大師さんのお祝いに来てよかったと帰っていただけるかということを考えてようになって、最後は美味しかった、よかった、楽しかったといって帰ってくれたことも、言葉がずっと残っていて、やって良かったというやりがいが残っていくということだと思います。

言葉でいうと2、3分の事だと思うのですがそれに行くには相当な努力、また格闘があったのもわかると思います。ぜひ姉妹クラブ、うちは3つありますので周年、またそうでないご案内が来て、幹事から案内が発表された

時には1度でいいから足を運んでいただけると、我々はどんな歓待をうけるのかな？だったら日本に来た時にはこれに負けないようなおもてなしをしなければいけないんじゃないかということを感じていると思います。行かれた方もかなりいらっしゃるのでは、その辺のことはむこうからおいでになる時にこれでいいのかな？と考えた方もたくさんいらっしゃると思います。特に台湾とかはすごいですね。そういう思いで先ほどいいました佐沼の60周年もそうですし、台北西門は毎年やっていますが、また改めて周年の案内の時、漢城ぜひ多くの方がいていただいご自身なりに、その周年の歓迎の仕方を肌で感じて頂けると、今後開催される55周年、60周年、65周年と良い形でもっともっとできるのではないかなと思っています。

本日は本来ですと先ほどもいいましたように会計も報告をするべきところですがまだ何件か未払いのところがあるので数字が確定しません。皆さん方に発表したあとに再度だすわけにいきませんので、確定しましたらご報告をさせていただきますと思っています。周年に関しては実行委員会のみならず全会員でとりくんだのでそれぞれの方の思いは、それぞれ違うと思いますが2月24日-25日は無事に終わったという事実だけは残っておりますのでこれを心に刻んでいただきながら、来年51年目に入りますので次のステップにむけて皆さん方のさらなるご協力を賜りより良いクラブに育て上げていただきたいなと思っております。まずは1度ここで心の整理ということで私の方でさせていただきます。

前実行委員長の鈴木昇二さんも手術も順調にいて自宅療養と通院をしながら当日皆様方に大変ご迷惑をかけたということで、少し言葉がしょげておりましたが皆が一丸になって頑張りましたよとお伝えしてありますのでいづれ体調が戻ってきたら、皆さん方の前に顔を出したいと言っておりますのでその時は温かい気持ちでお迎え頂きたいなと思っております。

つたない流れの説明で申し訳ございませんでした。

以上で本日の卓話を終了させていただきます。

ありがとうございました。

総評 炭谷博功会長

創立50周年記念につきまして動画を交えた詳細なご説明がございました。横山実行委員長のもと会員全員が一丸となって、それぞれ役割分担をこなしていただき、無事に終了することができました。会員の皆様どうもありがとうございました。

私が思うに説明になかったことで、例えば川崎市への健康器具の寄贈など行政との打ち合わせ、懇親会場との打ち合わせ、3つの姉妹クラブとの対応などに参加された皆様方本当に24、25でなく、それ前後にもお世話をしていただきまして本当にありがとうございました。

諸先輩が築き上げられた我がクラブの歴史と伝統を将来に引き継いでいただき、さらに大師ロータリークラブが飛躍するようにしたいものだなと考えております。

横山さん、本日はどうもありがとうございました。

●閉会宣言並びに点鐘 炭谷博功会長

日時：2023年6月7日(水)

通常例会です。

ロータリーの友精読



八尋 匡彦/竹中 裕彦/大崎 克之/檜山 雄彦